



南口トピックス

第9号

平成15年4月8日発行

まちづくり基本構想(案)が まとまりました

賑わいとやさしさのあるまちをめざして

平成12年11月に、地元自治会や商店会などが中心となって発足した「鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会」では、協議会での討議や住民の皆様へのアンケート、昨年2月に開催した市民集会での皆さんからの意見などを基に、「鶴巻温泉駅南口周辺地区まちづくり基本構想骨子」を平成14年3月に策定し、市長への報告を行いました。平成14年度は、協議会ではこの「まちづくり基本構想骨子」を基に、より具体的な構想を作成するために、まちの実態調査、まちづくりの先進事例の視察、地権者の皆さんを対象とした“賑わいの拠点づくり”についての意向調査、などを実施しながら検討を重ね、「鶴巻温泉駅南口周辺地区まちづくり基本構想(案)」をとりまとめました。

このまちづくり基本構想(案)は4月19日(土)に開催する「鶴巻温泉駅南口周辺地区まちづくり市民集会」にて皆さんに発表・報告します。その後は、市民集会で寄せられた意見を基にさらに検討を加えるとともに、地域の皆さんにこの基本構想(案)が支持していただけるか、アンケート調査を行いながら、地元の総意としての「まちづくり基本構想」ができあがることを目指します。

まちづくり市民集会を開催

皆様のご意見をお聞かせください

日時：平成15年4月19日(土)

午後1時30分から

場所：サンライフ秦野 体育室

秦野市鶴巻1768-1

消防署鶴巻分署のとなりです

内容

- まちづくり基本構想(案)報告
- みんなが考える鶴巻のまち発表
- 意見交換
- 鶴巻小学校児童の絵画展示

入場無料

まちづくり基本構想（案）の体系

将来像

まちづくりの目標

実現化に向けた方針、取り組み

みんなで作る

やさしさと

賑わいのあるまち

鶴巻

安全・快適で人にやさしいまち

駅前広場や県道をはじめとして、歩行者と自動車の分離、段差の解消、電線類の地中化など、誰もが安心して歩くことができるバリアフリーのまちづくりを目指すとともに、災害に強い安全なまちを目指します。

みどりが豊かで歴史を感じるまち

街路樹や生け垣などに彩られた、みどり豊かなまちづくりを目指します。また、延命地藏等の地域固有の歴史・文化をテーマとした特色のあるまちづくりを目指し、市民の潤いと安らぎの場とするとともに、地域外からも人が訪れる魅力ある場所とします。

賑わいと活力のあるまち

駅前広場に面したエリアには、日用品などを扱う商業施設や業務施設などの利便施設等が立地する、賑わいを持った地区の形成を目指します。また、県道に沿った地区は、商店街の活性化と住宅が調和したまちづくりを目指します。さらに、まちの活性化のきっかけとして、賑わいづくりの拠点となる施設整備を目指します。

○便利で安全・快適な駅前広場づくり

- ・交通ターミナル機能を有した駅前広場とする
- ・歩行者の安全を確保する
- ・乗降客と買い物客の流れをスムーズにする
- ・安全で快適な歩行者空間を十分確保する
- ・駅の周辺整備と連動する

○地域固有の歴史・文化を活かしたまちづくり

- ・延命地藏をシンボルとした空間を創出する
- ・散策コースを設定する

○賑わいの拠点の形成

- ・駅前のシンボル空間を創る
- ・和風の街並み景観を創る
- ・安全・快適なプロムナードを創る
- ・中庭（パティオ）・広場を創る
- ・夜も明るいまちとする
- ・シンボルとなる花木を植える
- ・駐車場・駐輪場を確保する
- ・自由通路に対応する

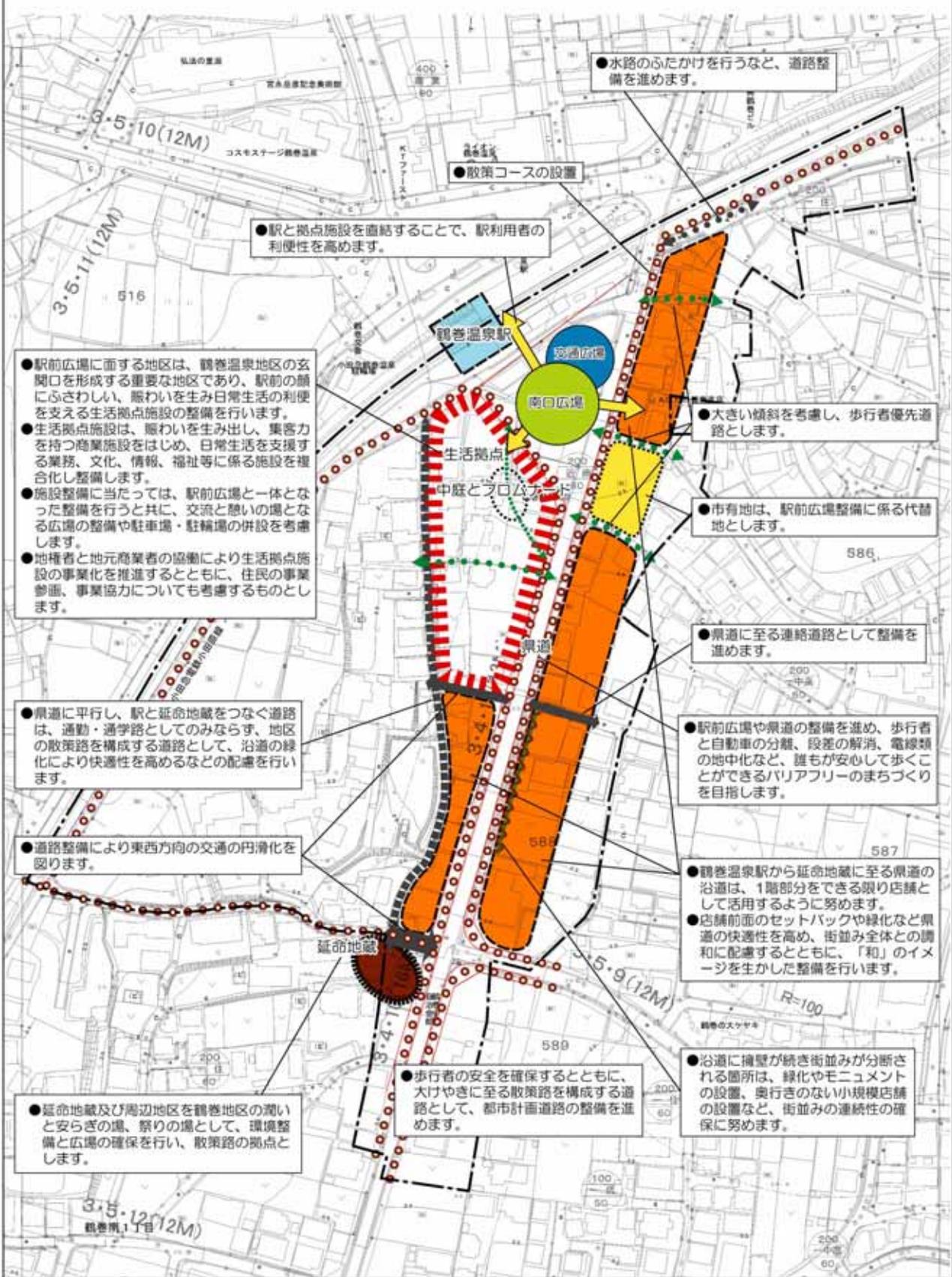
○安全・快適な道路整備

- ・歩道と車道の高さを統一する
- ・歩道の安全性を確保する
- ・快適性を高める歩道の舗装を行う
- ・騒音、排水を考慮した車道の舗装を行う
- ・電線類の地中化を行う
- ・適切な街路樹を選定する
- ・街路灯、サイン類のデザインを統一する

○県道沿道の街並みづくり

- ・県道沿道建物の用途を誘導する
- ・県道沿道の街並みに配慮する
- ・県道沿道の緑化を行う
- ・沿道建物のセットバックを行う
- ・沿道駐車場の出入口の集約を行う

鶴巻温泉駅南口周辺地区まちづくり基本構想（案）



●駅前広場に面する地区は、鶴巻温泉地区の玄関口を形成する重要な地区であり、駅前の顔にふさわしい、賑わいを生み日常生活の利便を支える生活拠点施設の整備を行います。

●生活拠点施設は、賑わいを生み出し、集客力を持つ商業施設をはじめ、日常生活を支援する業務、文化、情報、福祉等に係る施設を複合化し整備します。

●施設整備に当たっては、駅前広場と一体となった整備を行うと共に、交流と憩いの場となる広場の整備や駐車場・駐輪場の併設を考慮します。

●地権者と地元商業者の協働により生活拠点施設の事業化を推進するとともに、住民の事業参画、事業協力についても考慮するものとします。

●県道に平行し、駅と延命地蔵をつなぐ道路は、通勤・通学路としてのみならず、地区の散策路を構成する道路として、沿道の緑化により快適性を高めるなどの配慮を行います。

●道路整備により東西方向の交通の円滑化を図ります。

●延命地蔵及び周辺地区を鶴巻地区の潤いと安らぎの場、祭りの場として、環境整備と広場の確保を行い、散策路の拠点とします。

●駅と拠点施設を直結することで、駅利用者の利便性を高めます。

●散策コースの設置

●水路のふたかけを行うなど、道路整備を進めます。

●大きい傾斜を考慮し、歩行者優先道路とします。

●市有地は、駅前広場整備に係る代替地とします。

●県道に至る連絡道路として整備を進めます。

●駅前広場や県道の整備を進め、歩行者と自動車の分離、段差の解消、電線類の地中化など、誰もが安心して歩くことができるバリアフリーのまちづくりを目指します。

●鶴巻温泉駅から延命地蔵に至る県道の沿道は、1階部分をできる限り店舗として活用するように努めます。

●店舗前面のセットバックや緑化など県道の快適性を高め、街並み全体との調和に配慮するとともに、「和」のイメージを生かした整備を行います。

●歩行者の安全を確保するとともに、大げやきに至る散策路を構成する道路として、都市計画道路の整備を進めます。

●沿道に擁壁が続き街並みが分断される箇所は、緑化やモニュメントの設置、奥行きのない小規模店舗の設置など、街並みの連続性の確保に努めます。

【今後のまちづくりの進め方】

今回お知らせした「まちづくり基本構想(案)」は、協議会が目標とするまちづくりのあり方をまとめたものですが、まちづくり基本構想は、協議会だけのものではなく、地域の皆さんに支えられたものにしていかなければならないと考えています。

今後は、4月19日に開催する市民集会にて、多くの方々の意見を伺った上で、基本構想(案)についてさらに検討を重ね、構想区域内にお住まいの方や、地権者の方などを対象としたアンケートを行い、この基本構想(案)に皆さんが同意していただけるかどうかを調査します。そして、過半数の皆さんの同意が得られ、基本構想(案)への支持がいただけたことを確認した上で、正式な「まちづくり基本構想」として策定する予定です。また、まちづくり基本構想を策定した際には、あらためて地域の皆さんにお知らせいたします。

基本構想のうち、行政が主体となる公共施設整備などに関する事項については、市が策定するまちづくりの目標・方針である「環境創出推進地区基本計画」に反映すべき事項として、市に対して“提案”をしていきます。

また、土地利用のあり方や、街並みの形成などについては、地域住民が主体となって取り組み、多くの市民に支えられたまちづくりを推進していきたいと考えています。

基本構想(案)についてのご意見・ご質問は下記へお願いします。

〒257-0002 秦野市鶴巻南一丁目1-1

鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会 会長 今井 実

TEL 0463-77-1056

◇ お知らせ ◇

秦野市のホームページに、鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会の活動が紹介されています。

<http://www.city.hadano.kanagawa.jp>



発行: 鶴巻温泉駅南口まちづくり協議会事務局

TEL: 0463-77-1056(今井)